

1. 御恩 2. 奉公 3. 地頭 4. 守護

1. 北条泰時 2. 北条政子 3. 足利尊氏 4. 北条時宗

1. 日蓮 2. 親鸞 3. 道元 4. 一遍

1. 後醍醐天皇 2. 足利尊氏 3. 後鳥羽上皇 4. 白河上皇

1. 鉄砲や新しい技術などの伝来を受け入れ、それらを活用することで現世の利益を追求すべきであるという考え。

2. 銀閣に代表されるような簡素で気品のある生活を送り、精神の安寧を保つべきであるという考え。

3. 自力で修行ができない「悪人」こそが、阿彌陀仏の慈悲によって救われる対象であるという考え。

4. 幕府の法を遵守し、地頭としての職務を全うすることこそが極楽往生への唯一の道であるという考え。

1. 幕府が御家人の借金をすべて肩代わりし、代わりに全国の商人に新たな税を課す。
2. 領地の売買を完全に自由化し、実力のある者が土地を集積して農業生産力を高める。
3. 御家人に対して、戦功に応じた新しい領地を朝廷の権限によって強制的に割り当てる。
4. 御家人が借金の担保として質に入れたり、売却したりした領地を、無償で取り戻させる。

1. 念仏 2. 禪 3. 加持祈祷 4. 戒律

1. 朱元璋 2. 永樂帝 3. フビライ・ハン 4. チンギス・ハン

1. 広大な盆地の中心に位置し、四方に張り巡らされた水路によって外敵の侵入を防いだ。	2. 太宰府のように水城と呼ばれる大規模な堤防を築き、海から上陸する敵の攻撃を遮断した。	3. 三方を山に囲まれ南は海に面した地形で、山を切り開いた狭い通路のみを外部との連絡路とした。	4. 平坦な土地に巨大な石垣と堀を幾重にも配置し、陸上交通の要所を完全に封鎖した。
--	--	---	---

1. 聖武天皇 2. 天武天皇 3. 桓武天皇 4. 天智天皇

1. 朝廷が中心となって和陸交渉を進め、元から輸入した銅銭を国内で流通させることで、貨幣経済を全国に普及させた。
2. 元軍に対抗するため、武士だけでなく農民にも武器を持たせる「国民皆兵」の制度を整え、幕府の権威を民衆にまで浸透させた。
3. 元の侵攻を機に、足利氏が幕府の実権を握り、天皇を京都から追放して新しい政治の仕組みを作り上げた。
4. 執権の北条時宗が主導し、御家人に異国警固番役を課して防備を固めたことで、北条氏の専制政治が強まるきっかけとなった。

1. 十字軍 — メッカ 2. レコンキスタ — エルサレム 3. 十字軍 — エルサレム 4. 宗教改革軍 — バチカン

1. 憲法十七條 2. 大宝律令 3. 御成敗式目（貞永式目） 4. 武家諸法度

1. 武家政治 2. 摂関政治 3. 親政 4. 院政